

日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告



No.33 2019年3月12日



くらしのご相談事
いつでもお声かけ
ください。

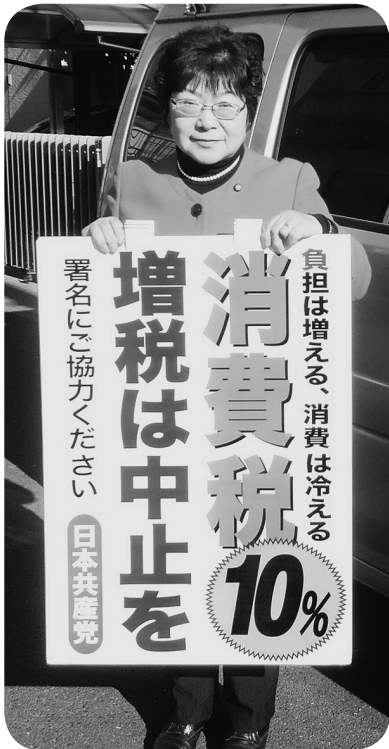
市民の願いに背を向けた 自民・公明・保守議員

消費税の増税中止を 求める請願に反対

新日本婦人の会鴻巣支部から「消費税増税中止を求める意見書の提出に関する請願」が3月議会に出されました。3月7日(木)政策総務常任委員会で審議され、紹介議員として竹田えつ子が趣旨説明を行いました。

「消費税の増税は貧困と格差を広げ、実質賃金がマイナスの時に増税をすれば、市民の暮らし、地域経済、自治体にも深刻な打撃を与える」と強調し請願の採択を求めました。委員会採決の結果、残念ながら賛成(共産党、社民党)少数で否決されてしまいました。

貴重な市民の税金のうち、鴻巣市が負担する消費税は9000万円にもなります。消費税10%は中止の声を上げましょう。



署名活動に取り組み

エアコン設置!



異常な暑さが続く昨今、日本共産党は、2010年10月から「小中学校にエアコン設置を求める署名」に取り組み、市に届けてきました。翌年中学校の音楽室にエアコンが設置されましたが、普通教室には設置されませんでした。

再度「エアコン署名」に取り組み、市に届けてきました。その結果、2014年にはすべての小中学校の普通教室にエアコンが設置されました。そして、2019年度には中学校全校の特別教室(理科室・美術室)にエアコンが設置される予定です。

引き続き、避難場所にもなる体育館にエアコン設置を求めていきます。

また公文書の改ざんが...

鴻巣行田北本環境資源組合(管理者)鴻巣市長が進める新ごみ処理施設建設候補地問題で、公文書の書き換えがあったことが昨年2月に明らかになりました。

今度は、「鴻巣市職員の服務に関する宣誓書について」

議会にかけないまま公文書の書き換えが行われていたことが明らかになりました。

議会無視の市の姿勢に問題があると、政策総務常任委員会では採決しませんでした。

毎月第4金曜日 無料法律相談

